

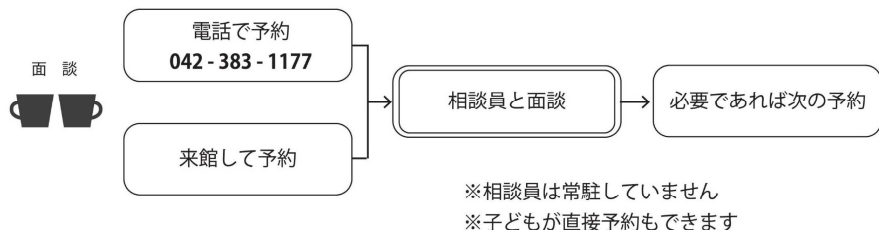
# 小金井市 東児童館 思春期相談

児童館は遊びに行くところというイメージが強いかもかもしれませんが、東児童館では、年齢を限定した相談場所として、思春期相談を行っています。

【住所】	小金井市東町 4 - 25 - 7
【連絡先】	☎ 042 - 383 - 1177 電話または直接児童館にて予約受付 (児童館開館中であれば随時)
【相談方法】	面談のみ
【相談日】	毎月 1 回 10:00 ~ 13:00 / 面談時間 1 時間
【子どもの対象年齢】	思春期の子どもとその保護者 (市内全域)
【相談員の資格】	臨床心理士
【継続相談】	可能
【子どもだけの相談】	可能
【親以外の相談】	市民であれば可能



## 相談の流れ



## Message

思春期は、小学校高学年くらいから高校生世代になるくらいまでを指しますが、特に年齢に拘らず、10代のお子さん、またその親御さんのご相談をお受けしています。この時期は、心身ともに目まぐるしく変化してくる時期で、お子さんご自身 自分に対して戸惑うことも多く、親御さんもそれまでの接し方ではなかなかうまくいかないなど、色々な難しさが生じやすい時期でもあります。そんな困り事を、気軽に周りに話したり聴いたりしにくい現代。だからこそ、こうした相談事業を活用していただけたらと願っています。話したいことが「まともならないまま」「なんとなく」で構いません。是非、ご連絡をお待ちしております。  
(思春期相談 臨床心理士)

きいて  
みました

Q どんな相談ができますか？

A 思春期になって急にわからなくなったという声も多いですし、その時期に特化して相談を受けています。年齢的にはお子さんが小学校高学年くらいからになります。

例えば

不登校 / 親子のコミュニケーションが難しい / 友人関係 / 進路 / うつなどの精神的な疾患 / 異性とのつきあい / 行動の変化 / 非行 / ネット依存 等々

Q 中学生になると不登校が増えると聞きますが？

A そうですね、不登校の相談は多いです。お子さんにとっては学校がストレスになる場合もありますが、担任や養護の先生とか、なるべく家庭だけで抱えないような体制づくりをしたいと思います。学校との関わりが途絶えてしまうのも心配なので、なるべく家庭訪問していただきとか、親から学校に連絡していただくなど、極力連絡を絶やさないでもらえるように伝えています。

Q 思春期という子どもも精神的に複雑になりますし、親子が違う考えを持つ場合も増えてきますが、その対応は？

A 確かに、親の言う事は聞いてくれないから、子どもにも面談を受けさせたい場合があるでしょう。でも、無理に来てもらうことは難しいので、親が自分で変えられる部分、工夫できる部分について一緒に考え、やってみてどうだったかを次の面談で確認するようにしています。親が相談していると話しやすいということがあります。以前児童館に来ていた子は懐かしいと言いながら来てくれたりします。三者で会って、それから子どもだけになることもあります。

Q 他の機関との連携や紹介はどうですか？

A スクールカウンセラーのことを詳しくお知らせしたりして、学校での相談を提案することもあります。学校だと近すぎるという方もいて、先生とのやりとりが難しいときは、その仲介をすることもあります。親の了解があれば先生にお会いすることもあります。なるべく柔軟に対応するようにしています。ここだけでは限界があるので、キーパーソンを探しながら相談を受けています。小学校のPTAに呼ばれて話をしたこともあり、それで相談に来られた方もいます。紹介ということではありませんが、他機関の情報を提供することはあります。

Q 相談日が月一回ということですが、予定を知るには？

A 市報に案内が載ります。ホームページ [小金井市東児童館](#) でも検索できます。

## 取材後記

東児童館の思春期相談は 10 年程前からやっているそうです。相談員の方は、児童相談所に関わっていたこともあり、他市のスクールカウンセラーもやっているそうです。思春期に特化した相談窓口というのはあまりないので、活用してみたらどうでしょう。場所は東児童館ですが、市内の方ならどこに住んでいても大丈夫だそうです。